

【要望】現在の機材センターに対し、強化してほしい事など要望があれば教えてください。（赤字が対象）

キーワード	SEQ	内容
支援	1	地方でもフォローできる体制
	2	九州では気軽に相談できる機材センターです。
	3	タワークレーン・ロングスパンエレベーター等の計画相談
	4	広島へのタイムリーな支援体制
	5	免震施工管理等常駐応援体制の構築（今回物件では要所での応援であった（大変助かりました）が）
	6	規模によるが作業所運営には機電担当が必要なので、配員できる体制をとってほしい。
	7	先端技術・ロボット化支援でプロジェクト初期段階での積極的な支援を願います
	8	私自身の思い入れもありますが、現在の作業所と機材センターとの人的ネットワークの強化（情報交流や、機材センター職員のタイムリーな作業所配属〔有期〕等）が、今後の作業所の強みに繋がると考えます。
	9	機会に関する管理者、作業はしない。専門分野での安全管理を行っていただきたい。
	10	建設機械設置時や月例点検時だけではなく積極的に作業所担当を決めて現場へ訪問し課題や要望など生の声を聞いてもらいたい。
	11	期中の機械管理（リース品管理含む）
	12	免震階全体の施工管理
	13	小中規模工事の作業所にも、目を向けて頂きたい。
	14	今後も今まで通り本業以外でも作業所が困った時に作業所の支援して欲しい。 機械関連は近年飛躍的に進歩しているの、遅れを取ることがないので最低条件で、出来ればパイオニアとなり、特許を数多く取得し、他社の追従を許さない技術開発を行なって欲しい。
	15	機材センター社員、技術部機械G、作業所との交流（意見交換会とその後の飲み会）を図り、業務以上の知り合いになる機会を作る。
	16	保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画
	17	製和金発注工事（杭・山留など）のセンター請負
	18	機械的な視点での現場巡回等展開していただきたい。
	19	仮設機械のみならず、作業所全般の仮設計画への参画や機械化への助言
	20	ロボット化、DX技術に対する一層のリードと実施への支援
	21	特殊工事（免震など）についてワンパッケージで施工してほしい
	22	FMセンターなどの改修工事における揚重計画のサポート。
	23	年々担当が変わるので時々困ることがある。窓口等同じ人にして頂けると助かります。 実際にどこまでの業務をやってくれるのかの情報が少ない気がする。
	24	機械に関わる全てを受け付けて頂く、広範囲の行動力
	25	着工前の計画段階で、今以上にさらに深く作業所と関わってもらえればと思います。 ・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。 ・杭工事を直管工事に出来ないか
	26	・タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか
	27	計画段階ではなく、作業所初期段階での現場担当者に対する実行可能な支援・指導。
	28	上述の様に、若い現場員に対してある特定の技術に対する知見を与えていただける様な機会が多く持てればと思います。
	29	やはり計画ありきなので初期計画段階での計画立案や作業所との連携を強化してほしいです。
	30	現場員として、何度も経験をすることがない、杭工事、特殊山留工事、その他特殊工法などは、初期の計画から参画いただけると、作業所は大変助かります。
	31	特にございませんが、支援して頂きたいタイミングで支援者を配置して頂きたい為、人員不足とならないようにお願いしたいと思います。これまでは、支援要望に対し確実に配置して頂いていまして感謝しています。
	32	工事着手時の支援体制
	33	一仮設電気や給排水対応、あるいは基礎工事などについて作業所サイドからではなく、機材Cからの問い合わせであると助かります
	34	相談事となります。（的外れですすみません。）
	35	当作業所特有の工事管理である、大掛かりな生産機器の搬出入から据付といった工事の計画と実施を専属で取り組んでいただける部門或いは人員の配置
	36	敷地境界際での障害撤去（CDBG）工事の計画管理
	37	作業所委託業務での杭・構真柱管理
	38	RC建屋においてPC緊張工事を機材センターにお願いし、他社構造設計にも高い評価をいただいた。こうした事例をもっと増やしていければ受注状況に左右されることがずくなくなるのではないかと思います。
	39	小現場も含めでの重機計画管理指導
	40	・施工管理支援業務の拡大（外部人材→機材センターによる支援へ）
	41	・仮設電気、仮設給排水衛生計画、揚重計画の支援
	42	作業所の支援をどんどんしてほしい。また研修及びジョブローテーションで若手社員が配属できるとスキルアップするのでは
	43	所業所の仮設計画に積極的に参画していただきたい。
	44	東京本店では杭工事管理について機材センターさんが入っていただく体制となっている。他支店でも同様の体制をとっていただくと非常に助かる。（現在はなっているのかもしれませんが）
	45	所属がFMセンターなので、なかなか現場で協業する機会はないが、直近でお世話になった例で言うと、機材センターの敷地を借りての鉄骨・金物の仮組やモックアップ、一度解体して再取付する部材が大量にある時の仮置きヤードとしてお世話になり、大変助かりました。今後もこの様な配慮をして頂けたら原価低減につながり助かります。
	46	施工計画・管理支援
	47	杭施工管理での支援に作業所は、助かっていますが、 整体工事に関しても 支援いただける部門を検討いただければとおもいます。 今後の 人材省力化 対策の ひとつとしてです。
	48	EV／TCの計画検討支援
	49	各種機械化施工の提案とフォロー
	50	東北支店は機械担当がいなくなりましたので、誰に相談してよいやら分からない状況です。
	51	支援する窓口を設けて定期的に東北にも足を運んでほしいです。
	52	・基礎施工グループの施工支援体制強化
	53	・内勤工事計画段階での支援強化
	54	以前のように、杭工事などの施工管理に於いての人的支援
	55	人材含め仮設電気関係の対応
	56	支店の作業所担当を決めて巡回し、リース品や機械系相談窓口として積極的に活動して欲しい
開発	1	上記のように、普通の現場技術では施工できないような工事に対する特殊技術を保有して頂けると、現場としては大変助かります。
	2	東北支店など広域の機械関連支援（特に着工時）
	3	北海道支店でのサポート体制
	4	・特殊工事の支援を引き続きお願いしたい。
	5	北海道対応
	6	山留・杭工事における工事管理
	7	新技術の開発
	8	TC等計画とオペレーター作業員の配置支援。
	9	仮設電気計画と作図
	10	・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。
	11	・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。
	12	ICTツールとリンクさせて生産性向上につなげる事。

	13	大型工事以外の中小規模の作業所でも使用できる省人化に役立つ機械の開発。
	14	現在FMC配属の為、ゴンドラや発電機の検査ぐらいいしか関わらないので、中小規模リニューアル工事に使用できる技術を開発してほしい
	15	リニューアル分野で使える技術強化して欲しい。
	16	改修工事にも目を向けたドローン・AI技術等、居ながら工事や調査の効率化に役立つ先端技術の実用化
		今後も今まで通り本業以外でも作業所が困った時に作業所の支援して欲しい。 機械関連は近年飛躍的に進歩しているので、遅れを取ることがないのが最低条件で、出来ればパイオニアとなり、特許を数多く取得し、他社の追従を許さない技術開発を行なって欲しい。
	17	機材センター社員、技術部機械G、作業所との交流(意見交換会とその後の飲み会)を回り、業務以上の知り合いになる機会を作る。
	18	ロボット化、DX技術に対する一層のリードと実施への支援
	19	山留・杭工事における工事管理
	20	新技術の開発
	21	・作業員の高齢化に伴う重量物運搬軽減機械、スーフ・自動搬送・・・
	22	ICTを活用した施工技術活用について
	23	ロボット化及び機械の性能向上
	24	作業所の効率化に繋がる内容の展開に期待いたします。
	25	3・3・3運動の指導をさらに強化していただきたい。
	26	建物内外の安全管理に使用できるドローンを開発していただきたい。
	27	重機検査の遠隔化
	28	DX、ロボット、ドローン等 省人化に繋がる機器の運用。
	29	継続して、業界最先端の機械開発を期待したい
	30	新規機械の開発。
	31	ロボット施工
	32	ドローンの建築工事への実用化(今以上に)
	33	安全のための、カメラ、AI、ICTの活用。
	34	仮設数量や労務管理のための自動ゲートの開発など。
	35	足場不要な機械類の開発。外壁調査や清掃など。
	36	解体工事の領域における安全機械化施工、飛来落物養生のシステム化等。
	37	切断解体、システム養生、機械遠隔操作等
	38	AI等を取り組んだ機械機器の取組。
	39	ロボット開発を今以上に進めてほしい
	40	下記のような現場作業の省力化につながる機械の開発
	41	機械化や大型仮設施設を使った新しい生産構工法を生み出す技術開発を強化してほしい。
	42	現在も進めている下記にあるような開発機械の展開を、他社をリードする形で進めていていただきたい。
	43	必要であれば作業所での実験・試験施工には出来る限り協力していきたい。
	44	会社として予算をしっかりとつけてもらい、現場の担当者の要望を取り入れた実際に役に立つ操作の容易な建設機械を開発してもらいたい。
	45	作業所に入っているレンタル機器の見える化がたい。
	46	どの機器がどこに使われているか、各社では把握していると思うが
	47	それをWEB等を使ってリアルタイムで共有できるようにしてほしい。
	48	社内関連部門と横ぐしを刺した機械化施工とICT活用の更なる開発の推進(BIM連携共)
	49	CFTコンクリートの落とし込みの際し、まだサニーホースを使用している事を聞いたが、専用ホースを開発してサニーホースが落下しないように検討してもらいたい。
	50	まだまだ重機災害が減らすような機械に感知する付属品の開発等の強化をお願いしたい。
	51	技術提案力
	52	最新保有機械
	53	AI、DX活用技術の深耕
	54	建設機械自動化、AI化の開発
	55	新しい構工法の開発と入札時に仕込みをする。
	56	機械化施工能力・技術開発
	57	新たな建設用ロボットの開発
	58	・特に当社施工担当者が比較的苦手の重機を取り扱う工事(山留・杭工事・障害撤去系解体工事)のエキスパートの育成をお願いしたい。30年前にお世話になった方がグループは遠慮とまだ頑張っておられることは非常にありがたい反面、次世代の強化をぜひともお願いしたい
	59	・次世代機械開発については、ぜひとも汎用になるもの(特に躯体・内装系)の開発をお願いしたい。ところで
	60	荷役補助系のアシストスーツなどは展開はなくなったのでしょうか。
	61	移動式クレーンのオペレーター的能力向上を図るために協力会社への指導を継続してお願いします。
	62	新しい技術の開発、水平展開を引き続きお願いします。
情報発信	63	所有機械や取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。
	64	コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。
	65	技術部工事計画時のタワークレーンおよび工事用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。
	66	設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。
	67	中小規模の作業所を担う関係上、分電盤等でお世話になる機会が多いのですが、新しい機械・機器・技術も展開する機会があれば積極的にPR頂き、採用して行きたいと考えています。
	68	年々担当者が変わるの時々困ることがある。窓口等同じ人にして頂けると助かります。
	69	実際にどこまでの業務をやってくれるのかの情報が少ない気がする。
	70	機材センターからの作業所への更なる取組みの積極的な情報発信
	71	6 最先端技術を活かした仮設資機材紹介・リース・販売を技術部や朝日機材と連携し生産性向上と共に廉価になる方策・提案を積極的に作業所へ働きかけてほしい。
	72	・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング
	73	・他社設計の計画変更時で揚重機械がスベックダウンなるときは、JV単価を設定して損益改善をはかる
	74	・新工法や新機械などの導入時期やスベックを施工計画時に盛り込む
	75	・ITを活用した彫削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと
	76	・3D業務
	77	・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見
	78	レンタル機械の優良品の紹介、会社トータルでのネゴと低価格設定
	79	9 新型機械の宣伝 とコスト
	80	まずは究極のコストカットに取組んでいただきたいです。大型のタワークレーンについても無人化できるとか。。。他社との競争に打ち勝つに、機材についても先端の技術提供をお願いしたいところです。
	81	私自身の思い入れもありますが、現在の作業所と機材センターとの人的ネットワークの強化(情報交流や、機材センター職員のタイムリーな作業所配属〔有期〕等)が、今後の作業所の強みに繋がると考えます。
	82	工事着手時の支援体制
	83	1 一仮設電気や給排水対応、あるいは基礎工事などについて作業所サイドからではなく、機材Gからの問い合わせがあると助かります
	84	13 最新技術の情報発信
	85	14 機械・重機関連の安全に関する教育、情報発信
	86	15 重機・クレーンなど各地域ごとに利用可能な協力会社のリストの提示を頂きたい
	87	16 保有機械の利点・欠点がわかる資料があれば、若手が施工計画を行うときの参考となるので、そのような資料を作成願いたい。
	88	17 強化という点にあてはまらないかもしれませんが、機械化やロボット化など開発関連の情報発信がもっとあればいいと思います。
	89	18 サイトPCのノウハウ及び製作の場所提供
	90	19 センターならではのノウハウについて、計画・管理・ネガティブ回避の情報発信をさらに強化の上、展開してほしい。
	91	20 新生産技術の新たな開発と紹介
	92	21 最新機種・最新工法の情報発信
	93	22 各種メーカーなどと連携し、それを用いるだけで効率化を図る最新の建設機械、工具などを協力会社や作業員へ紹介する役割。
	94	23 工事用機器の建て種別メリット(コスト・品質)紹介及び使用にあたっての指導等ができれば
	95	24 機材センターのPR
	96	25 社内特殊構工法の情報蓄積と簡易な閲覧開示
	97	26 機械化施工の情報が得づらい
	98	27 ロボスティックの布教
積極性	99	所有機械や取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。
	100	1 コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。
	101	2 ・仮設機械のみならず、作業所全般の仮設計画への参画や機械化への助言
	102	技術部工事計画時のタワークレーンおよび工事用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。
	103	3 設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。
	104	4 ・安全管理面での人材教育の強化、特に現場指導員
	105	・フロントローディングでの工事計画への参画強化
	106	資材調達・リースモノのコスト競争力。大林組の機電Gのような。。
	107	5 機械の無人化技術やリモート操作技術の更なる推進。
	108	6 地業工事において、適正な施工手順や仮設に関わる対応費用を見積原価に反映できるよう、見積原価設定時に参画願いたい。

		7	自動化施工やロボット化は不可逆の流れだが、個別の機械の開発や試行だけでなく、プロジェクト特性に応じたメニューの組合せや運用方法の提案、川上での見積原価反映まで踏み込んで欲しい
		8	先端技術・ロボット化支援でプロジェクト初期段階での積極的な支援を願います
		9	小規模工事の作業所にも、目を向けて頂きたい。
		10	中小規模の作業所を担う関係上、分電盤等でお世話になる機会が多いのですが、新しい機械・機器・技術も展開する機会があれば積極的にPR頂き、採用して行きたい考えています。
		11	支店の作業所担当を決めて巡回し、リース品や機械系相談窓口として積極的に活動して欲しい
		12	建設機械設置時や月例点検時だけではなく積極的に作業所担当を決めて現場へ訪問し課題や要望など生の声を聞いてもらいたい。
		13	年々担当者が変わるので時々困ることがある。窓口等同じ人にして頂けると助かります。実際にどこまでの業務をやってくれるのかの情報が少ない気がする。
		14	機械に関わる全てを受け付けて捌く、広範囲の行動力
		15	着工前の計画段階で、今以上にさらに深く作業所と関わってもらえればと思います。
		16	所業所の仮設計画に積極的に参画していただきたい。
		17	EV/TCの計画検討支援
		17	各種機械化施工の提案とフォロー
		18	機材センターからの作業所への更なる取組みの積極的な情報発信
		19	働き方改革により機械施工が増えていく事で設計段階から参画頂き積極的な採用と指導をお願いしたい。
		20	SDGsの課題を見据えた先進的な取組みを先導して頂きたい(低CO2排出量の機械、運送、電気設備)
		21	3Dデータの活用(部門が異なるかもしれませんが)技術の開発、利用促進
		22	客先への仮設工事計画提案
		23	最先端技術を活かした仮設資機材紹介・リース・販売を技術部や朝日機材と連携し生産性向上と共に原価になる方策・提案を積極的に作業所へ働きかけてほしい。
		24	こういう対応ができます！というアピールをしていただけたらとよいです
コスト		1	機材リース費の低減、山留・杭工事の施工管理
		2	リース会社に対しての管理。特にコストコントロールをお願いしたいです。(全国集中購買による割引など)
		3	コスト面において、タワークレーン、工用ELVなど単価が高い。コスト競争力を強化してほしい。
		4	コスト競争力
		5	作業所で使用する機械関係(特殊機械)の金額交渉
			・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング
			・他社設計の計画変更時で揚重機械がスペックダウンなときは、JV単価を設定して損益改善をはかる
			・新工法や新機械などの導入時期やスペックを施工計画時に盛り込む
			・ITを活用した掘削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと
			・3D業務
		6	・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見
			工事の計画力
		7	コストの把握
			・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。
		8	・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。
			所有機械や取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。
		9	コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。
		10	コスト競争力
		11	レンタル機械の優良品の紹介、会社トータルでのネゴと低価格設定
		12	新型機械の宣伝 とコスト
		13	下請けの整理をしてコスト競争力を上げること。
			クレーン、リース会社統括のコストメリット(競争原理)、有能協力会社、取引少ない会社の入れ替え。(なれ合いになっている感あり、裏で談合されている。)
		14	新たな取り組み(作業所一式リース契約)、そのためのデータ取得。
			資料調達・リースモノのコスト競争力。大林組の機電Gのような。。
		15	機械の無人化技術やリモート操作技術の更なる推進。
		16	リース費の低減
		17	仮設材の低価格化
			まずは究極のコストカットに取組んでいただきたいです。大型のタワークレーンについても無人化できるとか。。。他社との競争に打ち勝つに、機材についても先端の技術提供をお願いしたいところですよ。
		19	地業工事において、適正な施工手順や仮設に関わる対応費用を見積原価に反映できるよう、見積原価設定時に参画願いたい。
計画力		20	自動化施工やロボット化は不可逆の流れだが、個別の機械の開発や試行だけでなく、プロジェクト特性に応じたメニューの組合せや運用方法の提案、川上での見積原価反映まで踏み込んで欲しい
		21	タワークレーンや仮設ELVのリース料等、コスト対応力を強化してほしい。
		22	コストメリット
		1	TC等計画とオペレーター作業員の配置支援。
			・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング
			・他社設計の計画変更時で揚重機械がスペックダウンなときは、JV単価を設定して損益改善をはかる
			・新工法や新機械などの導入時期やスペックを施工計画時に盛り込む
			・ITを活用した掘削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと
			・3D業務
		2	・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見
			工事の計画力
		3	コストの把握
基礎工事			所有機械や取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。
		4	コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。
			保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術
			事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画
			製和会発注工事(杭・山留など)のセンター請負
		6	敷地境界線での障害撤去(CDBG)工事の計画管理
		7	施工計画・管理支援
		8	やはり計画ありきとなるので初期計画段階での計画立案や作業所との連携を強化してほしいです。
		9	タワークレーン・ロングスパンエレベーター等の計画相談
		10	・仮設機械のみならず、作業所全般の仮設計画への参画や機械化への助言
		11	TC、工用EV等の現地現物に則した詳細な施工計画について引き続きお願いしたい。
			技術部工事計画時のタワークレーンおよび工用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。
		12	設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。
			・安全管理面での人材教育の強化、特に現場指導員
		13	・フロントローディングでの工事計画への参画強化
			機械電気に関わる計画力に優れている人材の育成
		15	強化ということではないが、入札や粗概算時点でのタワークレーンを使用する施工計画について、解体計画を含んだ施工計画資料としてほしい。
			・特に当社施工担当者が比較的苦手な重機を取り扱う工事(山留・杭工事・障害撤去系解体工事)のエキスパートの育成をお願いしたい。30年前にお世話になった方がグループは遠いまだ頑張りておられることは非常にありがたい反面、次世代の強化をぜひともお願いしたい
			・次世代機械開発については、ぜひとも汎用になるもの(特に躯体・内装系)の開発をお願いしたい。ところで
			荷役補助系のアシストスーツなどは展開はなくなったのでしょうか。
			先端技術を取り入れながらも、過去の直営施工実績により受け継がれている、基礎・移動架構法等に係るノウハウを失うことなく、施工管理に携わり品質の高い現場施工を実行できるメンバーを育てること。
		2	山留・杭工事における工事管理
		3	新技術の開発
		4	機材リース費の低減、山留・杭工事の施工管理
		5	以前のように、杭工事などの施工管理に於いての人的支援
			・基礎施工グループの施工支援体制強化
		6	・内勤工事計画段階での支援強化
		7	敷地境界線での障害撤去(CDBG)工事の計画管理
		8	作業所委託業務での杭・構真柱管理
		9	現場員として、何度も経験をすることがない、杭工事、特殊山留工事、その他特殊工法などは、初期の計画から参画いただけると、作業所は大変助かります。
		10	基礎工事管理部門の強化
		11	杭工事の施工管理人員
			・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。
			・杭工事を直営工事に出来ないか
		12	・タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか
		13	施工部隊(杭工事等)の多様化と管理能力、機動力の強化

		保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 14 製和会発注工事（杭・山留など）のセンター請負
施工管理		・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。 ・杭工事を直営工事に出来ないか 1 ・タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか 2 免震施工管理等常駐応援体制の構築（今回物件では要所で応援であった（大変助かりました）） 3 免震階全体の施工管理 保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 4 製和会発注工事（杭・山留など）のセンター請負 5 特殊工事（免震など）についてワンパッケージで施工してほしい 相談事となります。（的外れですみません。） 6 当作業所特有の工事管理である、大掛かりな生産機器の搬出入から据付といった工事の計画と実施を専属で取り組んでいただける部門或いは人員の配置 7 敷地境界線での障害撤去（OD.BG）工事の計画管理 8 作業所委託業務での杭・横貫柱管理 ・施工管理支援業務の拡大（外部人材・機材センターによる支援へ） 9 ・仮設電気・仮設給排水衛生計画、揚重計画の支援 10 以前のように、杭工事などの施工管理に於いての人的支援 11 機械施工関連の施工管理。特に品質管理 12 山留工事、免振装置取付工事など施工面でのノウハウを積み上げています。今後は、PCa関連工事に関しても施工面での強化をお願いします。 13 機材リース費の低減、山留・杭工事の施工管理
	機械	1 生産性向上のための建設機械の開発 2 DX、ロボット、ドローン等 省人化に繋がる機器の運用。 3 新規機械の開発 4 AI等を取り組んだ機械機器の取組。 5 下記のような現場作業の省力化につながる機械の開発 現在も進めている下記にあるような開発機械の展開を、他社をリードする形で進めていっていただきたい。 6 必要であれば作業所での実験・試験施工には出来る限り協力していきたい。 7 会社として予算をしっかりとつけれ、現場の担当者の要望を取り入れた実際に役に立つ操作の容易な建設機械を開発してもらいたい。 8 機材全体のコントロール 9 ・機械化施工技术や機械 10 自社機械の性能UP 11 自社保有機械の充実、タワークレーンなどオペレータのセンター職員の増員 12 クレーン 13 タワーフロント等の所有も検討してほしい。
		1 ・機械化施工技术や機械 ・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 2 （その他は後程でできます） ・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。 3 ・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。 ICT部門を確立し、機械化におけるAIや、遠隔操作技術の向上。 安価なユニット式足場組立システムの開発。超巨大高所作業車の開発により外壁塗装作業時の足場レス。など 4 生産性向上システム（労務作業を減らす）ための開発部門を作してほしい。当然予算もあつての話ですが。 5 ロボット化、DX技術に対する一層のリードと実施への支援 6 ロボット化及び機材の性能向上 7 ロボット施工 解体工事の領域における安全機械化施工、飛来落下物養生のシステム化等。 8 切断解体、システム養生、機械遠隔操作等 9 ロボット開発を今以上に進めてほしい 10 機械化や大型仮設施設を使った新しい生産構工法を生み出す技術開発を強化してほしい。 11 現場の生産性向上・省力化のための、機械化・ロボット化の推進と水平展開活動 ・今後の建設業において作業所の生産性向上が必須事項となるため機械化施工の促進に向けて体制を強化して 12 いって欲しい。 13 作業所の機械化に向けて今まで以上にどんどん取り組んでいただきたい
		技術提案力 最新保有機械 1 AI、DX活用技術の深耕 2 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 3 新しい構工法の開発と入札時に仕込みをする。 4 働き方改革により機械施工が増えていく事で設計段階から参画頂き積極的な採用と指導をお願いしたい。 5 こういう対応ができます！というアピールをしていただけるとよいです 自動化施工やロボット化は不可逆の流れだが、個別の機械の開発や試行だけでなく、プロジェクト特性に応じたメニューの組合せや運用方法の提案、川上での見積原価反映まで踏み込んで欲しい 6 所有機械を取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。 7 コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。 技術部工事計画時のタワークレーンおよび工事用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。 8 設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。 9 最先端技術を活かした仮設資機材紹介・リース・販売を技術部や朝日機材と連携し生産性向上と共に廉価になる方策・提案を積極的に作業所へ働きかけてほしい。 EV／TCの計画検討支援 10 各種機械化施工の提案とフォロー 11 客先への仮設工事計画提案 12 機械化施工に向けた提案や事例紹介など
		・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 1 （その他は後程でできます） ・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング ・他社設計の計画変更時で揚重機械がスペックダウンなときは、JV単価を設定して損益改善をはかる ・新工法や新機械などの導入時期やスペックを施工計画時に盛り込む ・ITを活用した掘削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと ・3D業務 2 ・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見 3 リニューアル分野で使える技術を強化して欲しい。 4 ICTを活用した施工技術活用について 5 作業所の効率化に繋がる内容の展開に期待いたします。 技術提案力 最新保有機械 6 AI、DX活用技術の深耕 保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 7 製和会発注工事（杭・山留など）のセンター請負 8 施工部隊（杭工事等）の多様化と管理能力、機動力の強化 9 建築主にアピール出来る商材が欲しい。 10 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 11 最先端技術の取り入れ。
		・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。 1 ・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。 2 ICTツールとリンクさせて生産性向上につなげる事。 3 リニューアルに特化した生産性向上となる機器の開発 4 リニューアル領域での狭小スペース調査カメラや高所の調査機械など調査等における生産性向上に寄与する様々なDXロボットの開発・商品紹介 ICT部門を確立し、機械化におけるAIや、遠隔操作技術の向上。 安価なユニット式足場組立システムの開発。超巨大高所作業車の開発により外壁塗装作業時の足場レス。など 5 生産性向上システム（労務作業を減らす）ための開発部門を作してほしい。当然予算もあつての話ですが。
提案力		技術提案力 最新保有機械 1 AI、DX活用技術の深耕 2 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 3 新しい構工法の開発と入札時に仕込みをする。 4 働き方改革により機械施工が増えていく事で設計段階から参画頂き積極的な採用と指導をお願いしたい。 5 こういう対応ができます！というアピールをしていただけるとよいです 自動化施工やロボット化は不可逆の流れだが、個別の機械の開発や試行だけでなく、プロジェクト特性に応じたメニューの組合せや運用方法の提案、川上での見積原価反映まで踏み込んで欲しい 6 所有機械を取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。 7 コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。 技術部工事計画時のタワークレーンおよび工事用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。 8 設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。 9 最先端技術を活かした仮設資機材紹介・リース・販売を技術部や朝日機材と連携し生産性向上と共に廉価になる方策・提案を積極的に作業所へ働きかけてほしい。 EV／TCの計画検討支援 10 各種機械化施工の提案とフォロー 11 客先への仮設工事計画提案 12 機械化施工に向けた提案や事例紹介など
		・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 1 （その他は後程でできます） ・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング ・他社設計の計画変更時で揚重機械がスペックダウンなときは、JV単価を設定して損益改善をはかる ・新工法や新機械などの導入時期やスペックを施工計画時に盛り込む ・ITを活用した掘削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと ・3D業務 2 ・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見 3 リニューアル分野で使える技術を強化して欲しい。 4 ICTを活用した施工技術活用について 5 作業所の効率化に繋がる内容の展開に期待いたします。 技術提案力 最新保有機械 6 AI、DX活用技術の深耕 保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 7 製和会発注工事（杭・山留など）のセンター請負 8 施工部隊（杭工事等）の多様化と管理能力、機動力の強化 9 建築主にアピール出来る商材が欲しい。 10 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 11 最先端技術の取り入れ。
技術力		技術提案力 最新保有機械 1 AI、DX活用技術の深耕 2 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 3 新しい構工法の開発と入札時に仕込みをする。 4 働き方改革により機械施工が増えていく事で設計段階から参画頂き積極的な採用と指導をお願いしたい。 5 こういう対応ができます！というアピールをしていただけるとよいです 自動化施工やロボット化は不可逆の流れだが、個別の機械の開発や試行だけでなく、プロジェクト特性に応じたメニューの組合せや運用方法の提案、川上での見積原価反映まで踏み込んで欲しい 6 所有機械を取り扱い機械のメリット・デメリットを実施計画時に技術部と共に積極的に提案してほしい。 7 コスト管理についても幅広い見識を生かして作業所へのフィードバックをお願いしたい。 技術部工事計画時のタワークレーンおよび工事用EV機種選定について、過去物件のデータ分析を含めて積極的にご提案願いたい。 8 設計部の設備更新計画に積極的に関わって頂きたい。契約図で設備更新が出来ない物件がある。 9 最先端技術を活かした仮設資機材紹介・リース・販売を技術部や朝日機材と連携し生産性向上と共に廉価になる方策・提案を積極的に作業所へ働きかけてほしい。 EV／TCの計画検討支援 10 各種機械化施工の提案とフォロー 11 客先への仮設工事計画提案 12 機械化施工に向けた提案や事例紹介など
		・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 1 （その他は後程でできます） ・技術部員と連携強化し、機械配置計画をフロントローディング ・他社設計の計画変更時で揚重機械がスペックダウンなときは、JV単価を設定して損益改善をはかる ・新工法や新機械などの導入時期やスペックを施工計画時に盛り込む ・ITを活用した掘削機械や、ドローン測量などが市場より先端を行くこと ・3D業務 2 ・実際に活用している開発機械の映像と作業所の生の意見 3 リニューアル分野で使える技術を強化して欲しい。 4 ICTを活用した施工技術活用について 5 作業所の効率化に繋がる内容の展開に期待いたします。 技術提案力 最新保有機械 6 AI、DX活用技術の深耕 保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 7 製和会発注工事（杭・山留など）のセンター請負 8 施工部隊（杭工事等）の多様化と管理能力、機動力の強化 9 建築主にアピール出来る商材が欲しい。 10 「物を動かす」事を、総合的に最適化できる提案力。 11 最先端技術の取り入れ。
生産性向上		・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。 1 ・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。 2 ICTツールとリンクさせて生産性向上につなげる事。 3 リニューアルに特化した生産性向上となる機器の開発 4 リニューアル領域での狭小スペース調査カメラや高所の調査機械など調査等における生産性向上に寄与する様々なDXロボットの開発・商品紹介 ICT部門を確立し、機械化におけるAIや、遠隔操作技術の向上。 安価なユニット式足場組立システムの開発。超巨大高所作業車の開発により外壁塗装作業時の足場レス。など 5 生産性向上システム（労務作業を減らす）ための開発部門を作してほしい。当然予算もあつての話ですが。
		・引き続き生産性向上につながる機械化、自動化施工法の開発。 1 ・引き続き厳しい受注が続くと考えられますので、コスト競争力の維持・強化をお願いいたします。 2 ICTツールとリンクさせて生産性向上につなげる事。 3 リニューアルに特化した生産性向上となる機器の開発 4 リニューアル領域での狭小スペース調査カメラや高所の調査機械など調査等における生産性向上に寄与する様々なDXロボットの開発・商品紹介 ICT部門を確立し、機械化におけるAIや、遠隔操作技術の向上。 安価なユニット式足場組立システムの開発。超巨大高所作業車の開発により外壁塗装作業時の足場レス。など 5 生産性向上システム（労務作業を減らす）ための開発部門を作してほしい。当然予算もあつての話ですが。

	・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 6 (その他は後程でできます)
	7 生産性向上のための建設機械の開発
	8 現場の生産性向上・省力化のための、機械化・ロボット化の推進と水平展開活動
	9 今後の建設業において作業所の生産性向上が必須事項となるため機械化施工の促進に向けて体制を強化して いって欲しい。
安全	3・3・3運動の指導をさらに強化していただきたい。 1 建物内外の安全管理に使用できるドローンを開発していただきたい。 2 重機検査の遠隔化 安全のための、カメラ、AI、ICTの活用。 3 仮設数量や労務管理のための自動ゲートの開発など。 CFTコンクリートの落とし込みに際し、まだサニーホースを使用している事を聞いたが、専用ホースを開発してサニーホースが落下しないように検討してもらいたい。 4 まだまだ重機災害が減らすような機械に感知する付属品の開発等の強化をお願いしたい。 5 機械・重機関連の安全に関する教育、情報発信 ・安全管理面での人材教育の強化、特に現場指導員 6 ・フロントローディングでの工事計画への参画強化 7 機会に関する管理者、作業はしない。専門分野での安全管理を行っていただきたい。 8 建設機械の安全確保 揚重作業の災害防止活動が、作業所と共にできればと思います。 現場の揚重機を用いて、どんな事故・災害があったか再現したり、実際の揚重作業指導をしたり、若手職員・未熟練作業員も参加することで、体感できる活動コンテンツがあると助かります。
管理	1 機会に関する管理者、作業はしない。専門分野での安全管理を行っていただきたい。 2 期中の機械管理(リース品管理含む) 3 機械的な視点での現場巡回等展開していただきたい。 ・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。 ・杭工事を直営工事に出来ないか 4 ・タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか 5 施工計画・管理支援 6 リース会社に対しての管理、特にコストコントロールをお願いしたいです。(全国集中購買による割引など) ・センサーメーカー(キーエンスやオムロンなど)と協業して作業所の経験則をビックデータ化してほしい。 7 ・協力会社保有の機械の管理を一元化(QRコードで購入履歴、検査履歴、稼働時間、ワイヤー交換時期等)してほしい。 8 機材全体のコントロール
指導	揚重作業の災害防止活動が、作業所と共にできればと思います。 現場の揚重機を用いて、どんな事故・災害があったか再現したり、実際の揚重作業指導をしたり、若手職員・未熟練作業員も参加することで、体感できる活動コンテンツがあると助かります。 1 ます。 2 働き方改革により機械施工が増えていく事で設計段階から参画頂き積極的な採用と指導をお願いしたい。 移動式クレーンのオペレーターの能力向上を図るために協力会社への指導を継続してお願いします。 3 新しい技術の開発、水平展開を引き続きお願いします。 4 工用機器の建て種別メリット(コスト・品質)紹介及び使用にあたっての指導等ができれば 5 計画段階ではなく、作業所初期段階での現場担当者に対する実行可能な支援・指導。 6 小現場も含めての重機計画管理指導 7 協力会社(製和会)の専長に対して、重機の作業計画書作成におけるポイントを指導して欲しい。 8 作業所の巡回指導。
教育	揚重作業の災害防止活動が、作業所と共にできればと思います。 現場の揚重機を用いて、どんな事故・災害があったか再現したり、実際の揚重作業指導をしたり、若手職員・未熟練作業員も参加することで、体感できる活動コンテンツがあると助かります。 1 ます。 2 移動式クレーンのオペレーターの能力向上を図るために協力会社への指導を継続してお願いします。 3 新しい技術の開発、水平展開を引き続きお願いします。 4 協力会社(製和会)の専長に対して、重機の作業計画書作成におけるポイントを指導して欲しい。 5 機械・重機関連の安全に関する教育、情報発信 ・安全管理面での人材教育の強化、特に現場指導員 6 ・フロントローディングでの工事計画への参画強化 7 上述の様に、若い現場員に対してある特定の技術に対する知見を与えていただける様な機会が多く持てればと思います。 8 作業所の支援をどんどんしてほしい。また研修及びジョブローテーションで若手社員が配属できるとスキルアップするのでは 9 若年層に対して、工用機械などに関しての勉強会などを開催し、教育してほしい
地方	1 地方でもフォローできる体制 2 広島へのタイムリーな支援体制 3 東北支店は機械担当がいなくなりましたので、誰に相談してよいやら分からない状況です。支援する窓口を設けて定期的に東北にも足を運んでほしいです。 4 支店の作業所担当を決めて巡回し、リース品や機械系相談窓口として積極的に活動して欲しい 5 東北支店など広域の機械関連支援(特に着工時) 6 北海道支店でのサポート体制 7 北海道対応
FM	1 FMセンターなどの改修工事における揚重計画のサポート。 所属がFMセンターなので、なかなか現場で協業する機会はないが、直近でお世話になった例で言うと、機材センターの敷地を借りての鉄骨・金物の仮組やモックアップ、一度解体して再取付する部材が大量にある時の仮置きヤードとしてお世話になり、大変助かりました。今後この様な配慮をしてくれてから原価低減につながり助かります。 2 現在FMC配属の為、ゴンドラや発電機の検査ぐらいしか関わらないので、中小規模リニューアル工事に使用できる技術を開発してほしい 4 リニューアルに特化した生産性向上となる機器の開発 5 リニューアル分野で使える技術を強化して欲しい。 6 改修工事にも目を向けたドローン・AI技術等、居ながら工事や調査の効率化に役立つ先端技術の実用化 7 リニューアル領域での狭小スペース調査カメラや高所の調査機械など調査等における生産性向上に寄与する様々なDXロボットの開発・商品紹介
情報・ノウハウ蓄積	クレーン、リース会社統括のコストメリット(競争原理)、有能協力会社、取引しない会社の入れ替え。(なれ合いになっている感あり、裏で談合されている。) 1 新たな取り組み(作業所一斉リース契約)、そのためのデータ取得。 2 TSP山留、RC連壁等最近施工経験の少ない工事に関しての施工ノウハウやそのごじの経験者を増やしていくこと(経験者がいないと一からの計画になり、手間がかかる) 3 社内特殊構法工の情報蓄積と簡易な閲覧開示 4 山留工事、免振装置取付工事など施工面でのノウハウを積み上げています。今後は、PCa関連工事に関しても施工面での強化をお願いします。 ・特に当施工担当者比較的苦手な重機を取り扱う工事(山留・杭工事・障害撤去系解体工事)のエキスパートの育成をお願いしたい。30年前にお世話になった方がグループは遠慮とまだ頑張っておられることはありがたい反面、次世代の強化をぜひともお願いしたい ・次世代機械開発については、ぜひとも汎用になるもの(特に躯体・内装系)の開発をお願いしたい。ところで 4 荷役補助系のアシストスーツなどは展開はなくなっただけでしょうか。 5 機械電気に関わる計画力に優れている人材の育成 6 先端技術を取り入れながらも、過去の直営施工実績により受け継がれている、基礎・移動架橋法等に係るノウハウを失うことなく、施工管理に携わり品質の高い現場施工を実行できるメンバーを育てること。 7 作業所の支援をどんどんしてほしい。また研修及びジョブローテーションで若手社員が配属できるとスキルアップするのでは
育成	・安全管理面での人材教育の強化、特に現場指導員 1 ・フロントローディングでの工事計画への参画強化 ・機械化施工は生産性向上のカギを握るので、現場目線でニーズの掘り起こしを ・地下施工や特殊施工についてのスキルアップ、若手技術者の育成 2 (その他は後程でできます) 3 施工部隊(杭工事等)の多様化と管理能力、機動力の強化 ・特に当施工担当者が比較的苦手な重機を取り扱う工事(山留・杭工事・障害撤去系解体工事)のエキスパートの育成をお願いしたい。30年前にお世話になった方がグループは遠慮とまだ頑張っておられることはありがたい反面、次世代の強化をぜひともお願いしたい ・次世代機械開発については、ぜひとも汎用になるもの(特に躯体・内装系)の開発をお願いしたい。ところで 4 荷役補助系のアシストスーツなどは展開はなくなっただけでしょうか。 5 機械電気に関わる計画力に優れている人材の育成 6 先端技術を取り入れながらも、過去の直営施工実績により受け継がれている、基礎・移動架橋法等に係るノウハウを失うことなく、施工管理に携わり品質の高い現場施工を実行できるメンバーを育てること。 7 作業所の支援をどんどんしてほしい。また研修及びジョブローテーションで若手社員が配属できるとスキルアップするのでは
小中規模現場	1 小中規模工事の作業所にも、目を向けて頂きたい。 2 小現場も含めての重機計画管理指導 3 大型工事以外の小中規模の作業所でも使用できる省人化に役立つ機械の開発。 4 現在FMC配属の為、ゴンドラや発電機の検査ぐらいしか関わらないので、中小規模リニューアル工事に使用できる技術を開発してほしい 5 中小規模の作業所を担う関係上、分電盤等でお世話になる機会が多いのですが、新しい機械・機器・技術も展開する機会があれば積極的にPR頂き、採用して行きたいと考えています。
調達	1 リース会社に対しての管理、特にコストコントロールをお願いしたいです。(全国集中購買による割引など) 2 レンタル機械の優良品の紹介、会社トータルでのネゴと低価格設定

	資材調達・リースモノのコスト競争力、大林組の機電Gのような。 3 機械の無人化技術やリモート操作技術の更なる推進。 4 T/C等計画とオペレーター作業員の配置支援。 5 技術部工事計画とタワークレーン等主要機材確保配置調整
電気	1 人材含め仮設電気関係の対応 2 仮設電気計画と作図 3 仮設照明の照度の確認などもやってくれるとありがたい。 4 仮設分電盤のカバーの軽量化、カラーの変更等、モデルチェンジの予定はないでしょうか？ 5 盤関係の見直し。(軽量化、スリム化、合理化)
省人化・省力化	1 大型工事以外の中小規模の作業所でも使用できる省人化に役立つ機械の開発。 2 省人化工法に特化すること。 3 省人化を行える汎用機を強化して欲しい。 4 DX、ロボット、ドローン等 省人化に繋がる機器の運用。 5 現場の生産性向上・省力化のための、機械化・ロボット化の推進と水平展開活動
レンタル機械	作業所に入っているレンタル機器の見える化がしたい。 どの機器がどこに使われているか、各社では把握していると思うがそれをWEB等を使ってリアルタイムで共有できるようにしてほしい。 1 クレーン、リース会社統括のコストメリット(競争原理)、有能協力会社、取引少ない会社の入れ替え。(なれ合いになっている感あり、裏で談合されている。) 2 新たな取り組み(作業所一斉リース契約)、そのためのデータ取得。 3 リース会社に対しての管理、特にコストコントロールをお願いしたいです。(全国集中采购による割引など) 4 期中の機械管理(リース品管理含む) 5 機械リース関連
初期段階	1 先端技術・ロボット化支援でプロジェクト初期段階での積極的な支援を願います 2 計画段階ではなく、作業所初期段階での現場担当者に対する実行可能な支援・指導。 3 やはり計画ありきとなるので初期計画段階での計画立案や作業所との連携を強化してほしいです。 4 現場員として、何度も経験をすることがない、杭工事、特殊山留工事、その他特殊工法などは、初期の計画から参画いただけると、作業所は大変助かります。
技能伝承	・特に当該施工担当者が比較的苦手な重機を取り扱う工事(山留・杭工事・障害撤去系解体工事)のエキスパートの育成をお願いしたい。30年前にお世話になった方がグループは遠えどまだ頑張っておられることは非常にありがたい反面、次世代の強化をぜひともお願いしたい ・次世代機械開発については、ぜひとも汎用になるもの(特に躯体・内装系)の開発をお願いしたい。ところで 1 荷役補助系のアシストスーツなどは展開はなくなったのでしょうか。 先端技術を取り入れながらも、過去の直営施工実績により受け継がれている、基礎・移動架橋法等に係るノウハウを失うことなく、施工管理に携わり品質の高い現場施工を実行できるメンバーを育てること。 3 TSP山留、RC連壁等最近施工経験の少ない工事についての施工ノウハウやそのこじの経験者を増やしていくこと(経験者がいないと一からの計画になり、手間がかかる) 4 上記のように、普通の現場技術では施工できないような工事に対する特殊技術を保有して頂けると、現場としては大変助かります。
協力会社	移動式クレーンのオペレーターの能力向上を図るために協力会社への指導を継続して願います。 1 新しい技術の開発、水平展開を引き続きお願いします。 ・センサーメーカー(キーエンスやオムロンなど)と協業して作業所の経験則をビックデータ化してほしい。 2 協力会社保有の機械の管理を一元化(QRコードで購入履歴、検査履歴、稼働時間、ワイヤー交換時期等)してほしい。 3 リース会社に対しての管理、特にコストコントロールをお願いしたいです。(全国集中采购による割引など) 4 下請けの整理そしてコスト競争力を上げること。
オペ	1 自社保有機械の充実、タワークレーンなどオペレータのセンター職員増員 ・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。 ・杭工事を直営工事に出来ないか 2 タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか 3 クレーンオペレーターの育成 4 定置式クレーンのオペレーターの育成
ドローン	1 DX、ロボット、ドローン等 省人化に繋がる機器の運用。 3・3・3運動の指導をさらに強化していただきたい。 2 建物内外の安全管理に使用できるドローンを開発していただきたい。 3 改修工事にも目を向けたドローン・AI技術等、居ながら工事や調査の効率化に役立つ先端技術の実用化 4 ドローンの建築工事への実用化(今以上に)
解体	1 解体工事機械ノウハウの蓄積 2 解体工事でも専門的に対応してはどうか 3 解体工事への参画 解体工事の領域における安全機械化施工、飛来落物養生のシステム化等。 4 切断解体、システム養生、機械遠隔操作等
機械化施工	1 機械化施工能力・技術開発 2 機械化施工に向けた提案や事例紹介など 3 社内関連部門と横ぐしを刺した機械化施工とCT活用の更なる開発の推進(BIM連携共)
仮設足場	ICT部門を確立し、機械化におけるAIや、遠隔操作技術の向上。 安価なユニット式足場組立システムの開発。超巨大高所作業車の開発により外壁塗装作業時の足場レス。など 1 生産性向上システム(労務作業を減らす)ための開発部門を作してほしい。当然予算もあっての話ですが。 2 次世代足場(くさび形)の在庫の充実。
PCa	1 山留工事、免振装置取付工事など施工面でのノウハウを積み上げています。今後は、PCa関連工事に関しても施工面での強化をお願いします。 2 サイトPCのノウハウ及び製作の場所提供
特殊構工法	先端技術を取り入れながらも、過去の直営施工実績により受け継がれている、基礎・移動架橋法等に係るノウハウを失うことなく、施工管理に携わり品質の高い現場施工を実行できるメンバーを育てること。 2 社内特殊構工法の情報蓄積と簡易な閲覧開示
場所提供	所属がFMセンターなので、なかなか現場で協業する機会はないが、直近でお世話になった例で言うと、機材センターの敷地を借りての鉄骨・金物の仮組やモックアップ、一度解体して再取付する部材が大量にある時の仮置きヤードとしてお世話になり、大変助かりました。今後もこの様な配慮を頂けて頂けたら原価低減につながり助かります。 2 サイトPCのノウハウ及び製作の場所提供
専門知識	保有機は勿論、機械に関わる専門知識・技術 事前計画から報告・届と機械に留まらない、他工事施工性を考慮した実施計画 1 製和会発注工事(杭・山留など)のセンター請負
人材	機械と建築・設備とそれぞれの知識を共有した人材を増やしていく事によって組織力・現場力の向上が図れると思います。
データ化	・センサーメーカー(キーエンスやオムロンなど)と協業して作業所の経験則をビックデータ化してほしい。 ・協力会社保有の機械の管理を一元化(QRコードで購入履歴、検査履歴、稼働時間、ワイヤー交換時期等)してほしい。
PC	RC建屋においてPC緊張工事を機材センターにお願いし、他社構造設計にも高い評価をいただいた。こうした事例をもっと増やしていければ受注状況に左右されることがすくなくなるのではないかと思います。
免震	・免震工事を再度、主体的にお願い出来ないか。 ・杭工事を直営工事に出来ないか 1 タワークレーンのオペレーターをある割合で、直営と出来ないか
その他	1 省人化工法に特化すること。 2 十分対応頂いているが、今後の脱炭素化に向けての対応について。 3 作業所の要望に対する対応 4 少量危険物貯蔵庫の貸し出しを行ってほしい。